

議会報告会での保留意見等への回答について

項目	主なご意見	回答の要旨
1	連節バスにこだわるが、市の出した新交通システムのパンフレットを読んで、例えば「朝のラッシュ時、バスレーン確保のため自家用車は規制されるのでは？」と質問すると、検討中としか答えない。議会としてよく調査して、市民に話をしてほしい。（西蒲区）	平成27年夏前を予定しているBRT車両の当初導入時点では、現行のバスレーン、交通規制でBRTを走行させる予定としており、新たに自家用車が規制されることはないとのことです。 またBRTの導入後、交通状況の検証を行いつつ、新潟駅から古町の間には専用走行路と島式ホームの設置を目指すが、そこでは道路の中央部をBRT車両が走行し、自家用車はその横の車線を走行することになるとのことでした。 なお、設置にあたっては警察や道路を管理する国と協議しながら進めていくとのことでした。（担当：新交通推進課）
2	街頭の公共施設表示が合併地域で旧表示のままのところがある。（中央区）	道路の案内表示で、合併前の旧表示になっているものはありません。市の公共施設表示も旧表示のままのものはないと思っておりますが、具体的にお気づきの箇所がありましたらお知らせください。（担当：土木総務課、各施設）
3	本庁と区役所との情報共有について前回は質問したが、区との情報共有は大切なことと考えるが、食育・花育センター、アグリパーク、農業活性化研究センターの整備方針について、それがなされていない。このような状態を議員からも担当課に是正をしてもらう必要がある。（南区）	食育・花育センター、アグリパーク、農業活性化研究センターの整備方針に関する本庁と区役所の情報共有について、担当課に伝えたところ、ご指摘いただいたことを真摯に受け止め、今まで以上に本庁と区役所の連携を密にしていきたいとのことでした。（担当：南区産業振興課）
4	保育園で子供を預かる定員を増やすということはよいのだが、保育士の人数と実態があっていない。もっと保育士を増やす施策をとってほしい。（北区）	平成24年度から各区で再就職セミナーを実施し、潜在保育士の掘り起こしに努めていくとのことでした。（担当：保育課）
5	国の方は在宅介護に力を入れてきているが、要介護4・5になるとほとんど寝たきりの状態になる。新潟市は訪問診療の医師が少なく、どうしてもこちらから出向くしかない。介護タクシー、訪問診療の医師を増やす施策をとってほしい。（北区）	保健衛生部で在宅医療ネットワークの強化に現在取り組んでおり、今後、各区で事業を展開していきます。（担当：保健衛生総務課）

項目	主なご意見	回答の要旨
6	コミュニティ協議会の中には、進んでいるところ、なかなかうまくいかないところ、現実的に組織運営がうまくないところがある。コミュニティ協議会をいろいろな方向性の中で位置付けるなら、基盤強化、人材確保、財源確保を十分やっってもらって、それぞれの組織の均一化を図るべきでないか。議会からも積極的に働きかけてもらいたい。(南区)	担当課では、コミュニティ協議会は協働によるまちづくりの母体となるものであり、その主体的な活動を促進するため、活動場所の確保や財政支援、人材育成のための取り組みを行っているとのこと。 ご指摘のように、地域によっては活動状況や認知度に温度差はありますが、コミュニティ協議会との協働をさらに推進することが重要であることから、それぞれの地域が特色を生かしたまちづくりを進められるよう、今年度から来年度にかけて、地域の皆様と意見交換を行い、そのあり方や活動促進のための支援策について、検討していくとのことでした。(担当：市民協働課)
7	住宅リフォームの補助申請で窓口対応がひどかった。(江南区)	各区の総合案内、建設課そして健康福祉課に住宅リフォームに関する補助金のチラシや申請書などを配置しており、窓口で直接市民の方からご質問等があった場合には、住環境政策課へ電話をつないで対応しています。申請の受け付けに際しては、適切な対応を心がけていますが、報告会でのご意見を踏まえ、さらに適切な対応を行うよう心がけます。(担当：住環境政策課)
8	越後線の越後赤塚駅に屋根付きのベンチを作ってほしい。越後線は、風や雪で止まって困る。ポイントなどはカバーをしてほしい。(西区)	JRへ伝えたところ、越後線の越後赤塚駅には、現在、駅舎の中に椅子が設置されているほか、ホーム上の待合室にも椅子があることから、増設する予定はないとのことでした。 風雪時の運行については、乗客の安全を最優先に考えた運航体制をとっているため、ご理解をお願いするとともに、雪による運休を減少させるために、除雪体制の整備に力を入れていくとのことでした。また、ポイント対策としては、ポイント装置に電気融雪機器や散水設備などを設置し、凍結等の対策を行っているとのことでした。
9	越後線の踏切(寺尾踏切)の朝晩の渋滞がひどい。不可能かとも思うが高架橋が一番良いと思う。できれば、議会でも議題の片隅に入れてもらいたい。(西区)	車線運用や乗入口の変更、信号機の表示見直し及び踏切の遮断時間短縮について、市・警察・JRで協議を行い、対応していきます。また高架橋については、周辺状況から長期的な課題ととらえていきます。(担当：都市交通政策課)
10	事業者が事業ゴミではなく一般ゴミに出している実情を改善してほしい。(江南区)	平成20年度に事業系ゴミを家庭系ゴミ集積場に排出する制度は廃止しており、担当課ではパンフレットでの広報のほか、事業者への個別訪問を行い指導をしています。今後も説明会等で周知を図りますが、そのような事例があれば、その都度指導を行いますので、ご連絡ください。(担当：廃棄物対策課)
11	ゴミ袋が高すぎるという認識だが、それについて行政は何も対応しない。(西区)	指定ごみ袋の価格は、「ゴミの減量とリサイクルの推進」を目的として、他都市の水準なども踏まえ1リットル1円と設定しているとのこと。ゴミ袋の価格を下げると、ゴミの量が増加するおそれがあり、有料化の目的から外れてしまうとのことでした。 なお、ゴミ袋の収入は、ゴミ袋の作成経費を除いた額を市民に還元することとしており、ゴミ集積場の設置補助や地域清掃活動への支援など、さまざまところで活用しているとのことでした。(担当：廃棄物政策課)

項目	主なご意見	回答の要旨
12	ポイ捨て禁止の表示が曖昧で区域がわかりづらい。(例：万代地区) (中央区)	路上喫煙禁止区域は、新潟市ホームページをご覧ください。 ○ホームページアドレス <a href="http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/gomi/bika/poisuteindex/seigen.html">http://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/gomi/bika/poisuteindex/seigen.html</a> (担当：廃棄物対策課)
13	新潟市の産業振興について、企業は東港周辺に工業団地が欲しいと言っているがやってくれない。企業誘致や雇用政策についてもっと積極的にやってほしい。(北区)	今後の景気動向や企業の投資計画などの状況、時期を見極めて行っています。 (担当：企業立地課)
14	SLは煤煙である。なぜやめさせないのか。市民から税金を取っていて、なぜJRに言えないのか。(秋葉区)	蒸気機関車から出る煙について、規制する法律や条例はないとのことでした。また参考までに、JR東日本に確認したところ、燃料である石炭については、粗悪な石炭を使用しないよう環境に配慮しているとのことでした。(担当：環境対策課)
15	塩俵橋の架け替えはいつできるのかと聞いたら中ノ口川の河川改修の都合などで、いつになるか分からないという回答である。中ノ口川の河川改修が決まらなければ、中ノ口川の橋は一本もできないのか。それなのに高井橋はやっているのはなぜか。(南区)	塩俵橋の架け替えは、中ノ口川の河川改修工事に合わせ、塩俵橋脇の揚水機場及び用水樋管の撤去が必要となることから、平成26年・27年の2カ年で橋梁の修正設計及び河川協議を終え、平成28年から架け替え工事に着手する予定です。(担当：南区建設課)
16	アイスアリーナの維持管理費はいくらかかるのか。(南区)	整備費については、設計・建設費を合わせて、22億2,999万円、維持管理費については、24時間、リンクの氷が解けないよう管理しなければならないことから、人件費を含めて年間約1億4,300万円程度を見込んでいます。また、維持管理費の全額をすべて利用料金収入で賄う予定です。(担当：スポーツ振興課)